

② シロクマのさけび（小学校中・高学年）

ねらい

とけた氷河に取り残されたシロクマ（ホッキョクグマ）の写真から、その写真について考え、地球温暖化の影響について知るとともに、地球温暖化について学ぶ。

すすめ方

1. とけた氷河に取り残されたシロクマの写真を見せる。
2. 何の写真か、子どもたちと話し合う。
3. 取り残されたシロクマの言葉を考える。（ワークシート記入）
4. ワークシートのシロクマの言葉を発表しあう。
5. シロクマが取り残された理由を考える。
6. 地球温暖化の影響であることを知る。
7. わかったことやおもったことなど、授業の流れ・子どもたちの実態に応じて書く。（ワークシート記入）

指導にあたって

☆ とけた氷河に取り残されたシロクマの写真

写真は、北極海気候システムグループ

（http://www.jamstec.go.jp/arctic/photo/animal/2004_6.jpg）で見ることができる。

☆ シロクマの言葉を考え、ワークシート（5ページ参照）に記入する

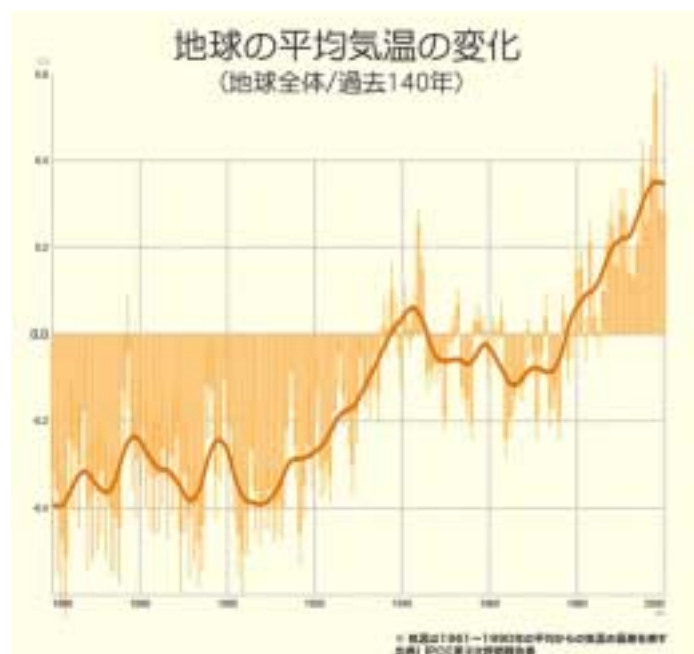
シロクマの言葉を考えることで、事実や知識としてではなく、地球温暖化を感覚としてとらえていくことにより、地球温暖化への学習意欲も喚起される。また、シロクマの言葉を学級で共有することにより、様々な視点を得ることができる。

☆ この後のとりくみ

この学習を終えた子どもたちに、地球温暖化についてもっと知りたい、地球温暖化をストップしたいなどの心情が生まれることが大切である。この1時間で完結ではなく、この1時間が始まりであるように位置づけを行い、地球温暖化についての学習や、地球温暖化防止のとりくみへとつなげていきたい。

地球温暖化とは

まだ、地球温暖化のメカニズムは完全に解明されたわけではありませんが、その大きな要因の1つと考えられているのが温室効果ガスの増加です。この100年で、世界の平均気温は0.74度上昇しています。地球温暖化にともない、平均気温の上昇はもちろんですが、そのことに伴う海面の上昇、陸地の減少、異常気象などが引き起こされているといわれています。シロクマなどの動物たちだけではなく、人間もその影響下にあることは明らかです。今後、さらに温暖化がすすむと影響は大きくなっていきます。そこで近年、温室効果ガスを出さないような社会づくり、ライフスタイルの変化が求められています。



参考資料

Newton 別冊 この真実を知るために 地球温暖化、西岡 秀三 監修

[キング・オブ・雑学シリーズ] 環境問題を知りつくす本、山本 茂 監修、インデックスコミュニケーションズ

<http://www.jamstec.go.jp/arctic> 北極海気候システムグループ

<http://www.jccca.org/index.php> 全国地球温暖化防止活動推進センター（JCCCA）

<http://www.jamstec.go.jp> 海洋研究開発機構（JAMSTEC）

